

第1日 1月29日(金) 1部

2 生涯学習部会	部会テーマ	高校生の地域活動への取組とその推進について	
内 容	高等学校と地域が連携した実践事例を通して、社会に参画する力を身に付けた高校生を育成するために必要な教育とは何か、また今後の地域活動を推進するポイントを考える。		
指導助言者	宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一朗	企画・会場係	総合教育センター 山崎 浩之
記 録 係	総合教育センター 長野 岳水	受 付 係	総合教育センター 田辺 剛
機 器 係	総合教育センター 福田 智貴	機 器 係	総合教育センター 小柳 真一

発表**高校生の地域活動に関する調査研究**

総合教育センター生涯学習部 永島 寿一

高校生に地域活動を促すためには、学校での学習機会提供の工夫や地域活動がしやすい環境づくりが必要であることが、昨年度の調査研究から明らかになった。そこで、今年度は、高校生の地域活動促進をテーマに研究を進めてきた。これまでに調査した結果について発表する。

実践発表**地域に貢献できる自立した人間の育成**

～まち、ひと…つながりを大切にする学校を目指した取組～

県立益子芳星高等学校 前田 隆志

本校は創立以来、目指す学校像として「地域に根ざした学校」を掲げてきた。今回は、コロナ禍の中、新たに地域とつながる事業として開始した「ましこ町民大学」をはじめとする「総合的な探究の時間」に関わる事業の具体的実践例について発表する。

協議と指導助言

宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一朗